

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報

議 題	新公会計制度アドバイザー会議
日 時	令和元年8月27日(火) 15時00分～17時30分
場 所	府庁本館4階 会計検査室
出 席 者	(特別顧問・特別参与)：小幡特別参与 武田特別参与 (職員等)：会計管理者兼会計局長 会計指導課長、課長補佐 他 会計指導課職員等
論 点	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度財務諸表について その他
主 な 意 見	<p>資料1（各会計合算）について</p> <ul style="list-style-type: none"> 注記（各会計合算財務諸表）について、地方消費税清算特別会計及び国民健康保険特別会計の設置理由も加えて表記してはどうか。 注記（各会計合算財務諸表）について、流域下水道事業特別会計の影響額の記載は、純資産額を中心とした表記では分かりにくいので、資産や負債など具体的金額による影響を詳しく表記してはどうか。 <p>資料2について</p> <ul style="list-style-type: none"> 右側のコメントは資料3の表記に合わせてはどうか。また、コメントに記載する勘定科目は左側記載の勘定科目と合わせてはどうか。 行政コスト計算書の収支差額について、過去の資料を参考に①②③などの補助記号を付し、③＝①－②など記載してはどうか。 <p>資料3について</p> <ul style="list-style-type: none"> 「I.平成30年度の財務諸表のポイント」の「行政コスト計算書の状況」に「行政収入」及び「行政費用」が対前年度比約7,000億円増加している要因を加えてはどうか。 「IV.収入と費用について」の「負担金・補助金・交付金等も増加」について、何が増加したのかわかるよう、例えば市町村への交付金を入れるなど表記を工夫してはどうか。

<p>結 論</p>	<p>資料1（各会計合算）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・注記（各会計合算財務諸表）について、地方消費税清算特別会計及び国民健康保険特別会計の設置理由を加えて表記する。 ・注記（各会計合算財務諸表）について、流域下水道事業特別会計の影響額の記載について、資産や負債などの具体的金額を詳しく表記する。 <p>資料2について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右側のコメントは資料3の表記に合わせる。また、コメントに記載する勘定科目で左側に記載のない勘定科目は追加する。 ・行政コスト計算書の収支差額について、過去の資料を参考に①②③などと補助記号を付し、③＝①－②などを記載する。 <p>資料3について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「I.平成30年度の財務諸表のポイント」の「行政コスト計算書の状況」に「行政収入」及び「行政費用」の対前年度比約7,000億円増加している要因を表記する。 ・「IV.収入と費用について」の「負担金・補助金・交付金等も増加」について、何が増加したのかわかるよう表記を工夫する。
<p>説明等資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・議事次第 ・【資料1】平成30年度財務諸表（各会計合算） ・【資料2】平成30年度大阪府新公会計制度財務諸表の概要 ・【資料3】平成30年度大阪府新公会計制度財務諸表について <p>なお、これらの資料については、令和元年8月27日現在であり、会議での指摘等による修正があります。 最終の財務諸表等については、下記の資料を確認ください。 ※最終の財務諸表についてはこちら（リンク） http://www.pref.osaka.lg.jp/kaikei/newzaimusyohyou/index.html</p>
<p>関係部局 （室課）</p>	